

夜久野自治会だより

第5号

平成19年
7月号



〔円満院のあじさい〕

おもな内容

会長あいさつ.....	2
通常総会報告.....	3
「地上デジタル」難視聴対策.....	4
わが町の声.....	5
まちかどフォト.....	6
輝く夜久野の子どもたち.....	7
モニター紹介.....	8
まごころ銀行.....	8

(写真提供 波多野 實氏)

夜久野写真クラブ所属

平成19年度

「夜久野町連合自治会長」

就任にあたってのご挨拶

夜久野町連合自治会長 森 山 龍 彦

私、この度、平成十九年度夜久野町連合自治会長という大役を仰せつかりました、平野自治会長の森山龍彦です。

会長就任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

夜久野町連合自治会も発足して二年目を迎え、本格的にパワーアップしていかなければならない重要な年に、行政のことは勿論のこと、全てにわたり未熟である私が、会長という大役を勤めさせていただくことに對し、大変恐縮しております。

このような私ですが、夜久野町連合自治会の維持・発展のため、私なりに誠心誠意頑張りますので、皆様方のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

さて、平成十九年度夜久野町連合自治会の運営にあたり、三つの基本的な考えを基に取り組んでいきたいと思ひます。

まず第一は、前会長も述べておられました「自主・自立に向けた自治会」への変革であり、従来の補助金ありきの行政に頼ることなく、自治会自らが、「知恵を出し、汗をかき」こと等の意識変革こそが、これからの自治会発展・繁栄に大きな力になると思ひます。そのためには、なにより「地域の絆」をより深め、夜久野町住民が一体となつて取り組んでいく姿勢が必要であります。住民の方々は、昔から引き継いで来られた「郷土愛・団

結力」を夜久野町連合自治会の発展に向け、更に活かしていただきますよう、よろしくお願ひいたします。

第二は、「行動力と活力ある自治会」であります。今や、全国的に自治会活性化に向けて展開されています。当地夜久野においても、素晴らしい自然環境のもと、常に前進的な企画と行動力を遺憾なく発揮し、英知を結集した「素晴らしい、魅力ある夜久野づくり」を目指し、取り組む必要があります。

第三は、「開かれた住民参加型の自治会」であります。一部の役員のみで企画・運営されるのではなく、常に「住民の声」を真摯に受け止め、双方コミュニケーションの中で、創り上げられる自治会組織であることが肝要であると考えます。これらの考えを基本に、昨年築き上げられました基本計画（行事）を踏襲しつつ、改善すべきところは積極的に変えて行きたいと思ひます。

今後、夜久野町連合自治会を維持・発展させて行くためには、夜久野町住民の方々のご理解とご支援が不可欠でありますので、今後とも変わらぬご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、みなさま方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

1年間よろしくおねがいします <各集落自治会長>

新宮 春雄(今里)	衣川 哲(副谷)
上山 正志(柿本)	衣川 達夫(山中)
岩井 光雄(稲垣)	衣川 義文(金谷)
片山 貞紀(金尾)	衣川 始(大泊)
越後 勲(西谷)	中島 松治(桑谷)
片山 四郎(桑村)	中島 頼孝(西垣)
赤井 吉朗(小畑)	衣川 一尚(宮垣)
石原 健治(今西中)	谷口 清成(栗尾)
衣川 勝治(井田)	田村 秋夫(才谷)
日下 忍(下町)	西本 景(中田)
青山 昇(上町)	衣川 侑(上町)
住垣 真寿夫(且)	塩見 均(三谷)
西谷 久男(奥)	小林 利夫(羽白)
稲垣 司郎(向)	畑 中良男(田倉垣)
安達 賢治(上千原)	尾上 好広(現世)
森下 春雄(中千原)	柴山 啓一(今西)
岡井 雅夫(下千原)	滝本 滋(田谷)
植野 典夫(日置)	森山 龍彦(平野)
有村 治昭(末)	衣川 高明(水上)
西川 紀光(高内)	田中 和夫(水坂)
中川 一雄(大油子)	中田 武紀(駅前)
瀬田 眞澄(小倉)	居合 廣幸(奥水坂)
中島 範雄(門垣)	矢野 哲夫(夜久野)

夜久野町連合自治会 平成十九年度 通常総会

去る五月二十六日、『夜久野ふれあいプラザ』において、夜久野支所長 松本保様、夜久野町商工会会長 大槻昭久様、JA夜久野支店長 河野正一様、夜久野地域公民館館長 足立正夫様を来賓として迎え、各自治会長出席のもと夜久野町連合自治会通常総会が開催されました。

総会では、まず森山会長が「夜久野町は、福知山市に合併し、夜久野町連合自治会も二年目を迎え、今年度の自治会運営は極めて重要な年であります。住民の皆さん方のお知恵をいただき充実・発展を図っていききたい。」旨の挨拶があり活動方針案と予算案が審議され満場一致で承認されました。

【活動方針】

具体的な活動方針として、昨年築いてこられた事業や実績を継承し、改善すべきところは積極的に改善するなど、さらに充実・発展に向け取り組んでいくこととします。

特に今年度は、「自主・自立に向けた自治会」、「行動力と活力ある自治会」、「開かれた住民参加型の自治会」の三点を基本姿勢とし、多くの方々のご意見・ご要望をいただき「知恵と汗」を結集し取り組んでいきます。

《自主・自立に向けた自治会》の取り組み

- 各自治会長とのコミュニケーションの充実・強化
- ・ 自治会長間相互の連携を図り、夜久野町全体として取り組む要望事項は出来るだけ早く行政に働きかける。

- 旧三町（三和・夜久野・大江）代表者の意見交換会を行い連携強化を図る。
- ・ 公民館活動への積極的参加と自立化への支援

- 自治会と各公民館が一体となって各種取り組みを行う。

- ・ 「ふるさと基金（まごころ銀行）」の有効活用により、地域の生活改善運動に取り組む。

- 地域の自主防火・防災組織結成への支援
- ・ 講習会等を要請するなど早期結成に向けた支援を行う。

《行動力と活力ある自治会》の取り組み

- 夜久野地域河川掃除の委託契約の実現
- ・ 連合自治会が窓口となり昨年度に引き続き事務手続きを行う。

- 上夜久野地区における税金等出張徴収の継続
- ・ 来年度以降も引き続き継続するよう福知山市に要望していく。

- 夜久野地域における子供の安全確保
- ・ 夏季期間の学校プール監視員への財政支援を今年度も行う。

- 学童の登下校時の安全パトロールを関係者と連携して実施する。

《開かれた住民参加型の自治会》の取り組み

- 夜久野自治会だよりの発行
- ・ 特に今年度から「モニター」制度を設け、記事内容等についてグレードアップを図っていく。

- 家庭ゴミ収集カレンダーの継続発行
- ・ 今年度も来年度用のカレンダーを十二月に発行する。

《一般会計》

収入の部

単位：円

科 目	本年度予算額	摘 要
繰 越 金	7,687	昨年度残額
会 費	876,000	600円×1,460戸
協 賛 費	200,000	協賛金 40コマ×5,000円
雑 収 入	313	
合 計	1,084,000	

支出の部

単位：円

科 目	本年度予算額	摘 要
会 議 費	10,000	昨年度残額
事務消耗品費	30,000	
通信交通費	40,000	
事 業 費	960,000	自治会だより ゴミカレンダー プール補助 他
負 担 金	10,000	三町自治会長会連絡会
予 備 費	34,000	
合 計	1,084,000	

《特別会計》

収入の部

単位：円

科 目	本年度予算額	摘 要
繰 越 金	191,670	昨年度残額
河川掃除受託	6,358,800	昨年度実績
雑 収 入	530	
合 計	6,551,000	

支出の部

単位：円

科 目	本年度予算額	摘 要
租 税 公 課	10,000	委託契約の収入印紙代
自治会配分金	6,295,000	受託費×99%
事 務 費	63,000	事務機器購入(パソコン)
予 備 費	183,000	
合 計	6,551,000	

商工会では、経営に関するさまざまな悩みや相談にお答えしております。金融、税務・経理、経営、労務、取引、開業等お気軽にご相談下さい。

経営のみじかな相談窓口 夜久野町商工会 (TEL 37-0001)

テレビ難視聴対策

地デジ（地上デジタル放送移行）

夜久野町連合自治会の
今後の方向性

平成19年度連合自治会の取り組み

平成19年度連合自治会通常総会の活動方針のなかで「昨年築いて来られました事業計画・実績を継承する」と確認されました。このことから地上デジタル放送問題についても、基本的に昨年の方針を踏襲し活動を展開してまいります。

6月初旬第2回目の地元説明会が町内2箇所で開催されました。その要旨は、以下のとおりです。

1. 視聴者負担額の軽減は、放送関係設備費の4分の3を合併特例債で充当し、残り4分の1を受益者から視聴者負担金として徴収したい。
2. なぜ4分の1なのかについては、総務省の「地域情報通信基盤整備推進交付金」制度の中に新たなメニューが加わりました。その支援措置では、視聴者負担が最低でも1世帯当り3万5千円以上が対象基準となっている。この視聴者負担額を考慮に入れ当初15万8千円であったものを4分の1である3万9千円に軽減した。
3. 利用料については、610kmの伝送路や放送関係設備の定期点検や維持保守が必要なので軽減はできない。しかし低所得者等については一定の軽減策を検討する。
4. 料金の徴収は市の委託業者で行う。
5. 今後の事業の進め方はブロック説明会で参画集落を募り調整、特定する。特定した後、実施設計に基づき、個別集落ごとに事業説明会を開催する。

福知山市の説明を聞けば聞くほど、私たちの要望がかなえられているとは、とても思えません。あらためて夜久野町連合自治会の基本的な考え方と今後の方向性を整理しますと。以下になります。

1. 地上デジタル放送への移行が国策である以上、国や地方自治体の責務として整備するべきであります。
2. 受益者負担（視聴者負担）の考え方につきましては、情報格差の是正、地域格差の是正からも、同じ市民でありながら、テレビ難視聴地域の住民のみが負担を強いられることは容認できません。
3. 負担金につきましても、テレビ難視聴対策事業費 9億3400万円の内訳や、1世帯当り15万8千円が3万9千円となった算出根拠を明確にすること。
4. 利用料について月額1千円の算出根拠を明らかにすること。

これらの事を、福知山市全域の自治会の理解を得ながら、特に難視聴地域の自治会や共聴組合とも連携を図り、福知山市へ要望して参りたいと考えています。

JAは夜久野自治会を応援しています。住みよい町づくりは住民の結集から。

豊かな暮らしの応援団  JA京都にのくに 夜久野支店

電話 (0773) 37-1121

わが町の声 コーナー その5



「夜久野へのエール」

夜久野は、スイスの田舎に似ていると、この地に住みついた画家、緑の風がさわやか、夜空が美しい、空気がおいしい等々、都会から帰って来るたびにわが家の孫達は、家に入る前に深呼吸を何回もします。昔のままの素朴な田舎らしい風土に惹かれるのでしょうか。

このふるさとの四季に惹かれるのは彼等だけでなく私も魅せられて短歌全国誌に毎月詠草十首を二十年間送り続けています。

自作短歌二首

・森の音 かそかな芽吹き

羽化の気配 風が消しゆく

までを聴きいる

・岐路いくつ 越えて来て想う

この里を 処に癒され

鎮まりしこと

やくのの自然と共に生きる自覚の
ようなものが湧いて来る昨今です。
現在社会は、利便性をどこまでも追
求しようとする私たちですが、もう
すこし「足ることを知る」そのほう
が人間らしいのではと思うようにな
りました。これも加齢のせいではし
ょうか。

「やくのつて不思議な名前ですね」
「ロマンを感じますね」などよく
言われます。

六月十四日の京都新聞に「ふるさと切り絵気古紀行」として、夜久野温泉ほつこり館の湯舟から眺めた緑

のパノラマ風景が紀行文と共に掲載されていました。

わが郷土、これがスイスに似た景
なのだなと記事と絵を切り抜いて保
存版にファイルしました。“生きる
力をもらっている” “やくの万歳”
平和な夜久野の発展を祈り終りと
します。

(上地区女性)

「新市における

連合自治会への期待」

新市発足から一年半が過ぎました
が、この間住民の皆様の思いや考
え方においては、「不便になった」、「要
望事項がなかなか実現されない（で
きない）」などの不満が色濃くでて
きています。

これらの事象は、旧町当時と比較
すると行政と市民の接点が遠くなっ
たのは確かなことです。

こうしたなかで、昨年度連合自治
会組織が立ち上げられ、市民の要望
等のとりまとめや困ったことなどへ
の取り組みなど「自主・自立」の運
営が始まったことは、大きな変革の
第一歩と考えます。

折りしも、福知山市においては、
本年度を初年度とした五カ年の「第
四次行財政改革」を推進するとのこ
とが表明されており、行政機構・住
民サービスのあり方や財政の見直し
などに、連合自治会は、“眼を光ら
せる”必要があると考えます。

行政側は、事あるごとに「夕張の

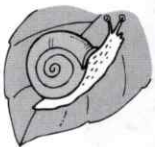
二の舞は避けなければならぬ。だ
から市民も多少の痛みを耐えてもら
いたい。」との発言を繰り返してい
ます。しかし、「地上デジタル化」
に伴う、テレビ難視聴地域に対する
施策の例に見られるように『市民の
目線に立った施策』とは言い難いよ
うな面を解消しきれていない部分の
改善が遅れているのも事実で、こ
うした行政の仕事の仕組みなどの見
直しは、喫緊の課題といえます。

私たちは、「行政は何をしてくれ
るのか」という過度の住民サービス
を求めるだけでなく、「自分たちで
何ができるのか」ということを念頭
に置きながら、この施策の中味をシ
ッカリ見極めることも大きな課題で
あると思います。

このように、大きな課題から地区
内の小さな課題まで目・耳を傾けて
いただきながら、「ふるさと夜久野
を守って欲しい」と考えるのが地区
住民の勝手な要望ですが、私は連合
自治会の活動に感謝しながら大きな
期待を寄せるものです。

各自治会長様には大きなご苦勞を
お掛けしますが、よろしく願いい
たします。

(中地区男性)



〈 糖尿病専門医 〉
〈 老年病専門医 〉

医療法人 高尾医院
院長 高尾嘉興
TEL 37-0020



まちかどフォト



育てる喜び! 食べる楽しみ!!

公民館 野菜教室

夜久野地域公民館の新しい講座、「育てて食べよう!野菜料理教室」が始まりました。4月から年5回の講座です。

土作りから収穫まで、おいしく健康的な野菜の育て方を学習したり、収穫したやさしいのおいしさを十分に生かす調理法を実習します。6月6日(水)に行われた第2回講座では、参加者の畑の野菜を映像に拡大して講師の先生に栽培の課題を教えてもらいました。また、参加者が自分の畑の間引き野菜を持ち寄り、丁寧に調理をして、味わいました。



心通う、温かな人の輪

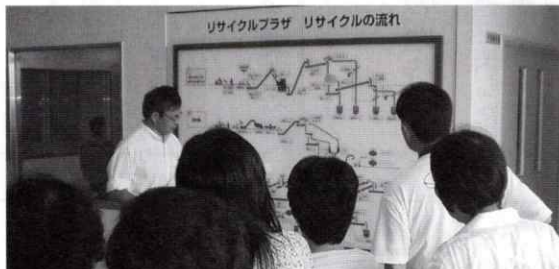
高齢者見守り隊



昨年の中夜久野地区に続き、上夜久野でも7月に「高齢者見守り隊」が発足しました。自治会や民生児童委員、老人クラブやボランティアのみなさんが協力して地域ぐるみで高齢者を支援をする組織です。

子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らせるまちづくりの貴重な一歩を踏み出しました。

“ごみの分別”の大切さ実感 「環境パーク」見学



各自治会から選出されている公民館「健康・環境委員」の研修会の一環として、7月6日(金)福知山市環境パークを見学しました。

平成15年にできたリサイクルの設備と市民の協力により、埋め立てるゴミが減少しているとのこと。

プラスチック容器包装類は、人の手によりていねいにより分けられていることを知り、汚れたまま袋に入れてはいけない理由が、よくわかりました。

文化でつなぐ心と心

夜久野町文化協会「文化祭」

6月24日(日)夜久野町文化協会主催・夜久野地域公民館共催による「文化祭」が開催されました。

会員の日頃の文化活動の成果を発表するとともに、住民の心のふれあう機会にしたいとバザーや抽選会などもある楽しい一日となりました。

福知山市文化協会、三和町文化協会、大江町文化協会からそれぞれ交流のための作品発表があり、さらに朝来市や舞鶴市綾部市からの入場者もあり、大盛況でした。



西垣内科医院 院長 西垣 哲哉

☎37-0127 (FAX共用) 夜久野町額田森嶋

訪問看護 ハートケア

TEL 0773-37-0033

輝く夜久野の子どもたち

夜久野中学校

**地域の皆さん
ありがとうございます**

環境大臣賞を受賞

平成十九年六月十一日に、地域環境美化功績者として夜久野中学校が、環境大臣より表彰されました。中学校の統合により平成五年度に夜久野中学校が新しく開校しました。「新しい伝統を築くために地域社会で自分達に何かできることはないか。」という生徒会の声により、アルミ缶の回収を始めました。以来十三年間、この活動は生徒達に受け継がれてきました。これには、PTAや夜久野町の皆さん、町内の小学生の皆さんなど、多くの方の支援や支持を受けて進めてきました。これまでの回収量はおよそ十九トンにもなっています。その収益金で、「グリーンピラ夜久野」へ車椅子や介護用品を贈る運動へと繋がっています。また、クリーン アンド ウィッシュ プラン等の活動も取り組んでいます。環境を守る活動と福祉活動を連携した夜久野中学校の継続した取り組みが高く評価されたのです。

つまり、この受賞は夜久野中学校の在校生、卒業生、勤められた先生方、歴代PTAの皆さん、すべての夜久野町の皆さんでいただいた賞なのです。この賞状には夜久野町の皆さんの温かい心、夢、希望、期待がいっぱい詰まっていると感じています。

夜久野中学校の生徒会長や福祉委員長は「夜久野中学校の取組みが評価されたことをうれしく思います。これを一区切りとして、自分達にできる、身近な環境によりよいことをさらに取組みます。」と意欲をみなぎらせています。

夜久野中学校は、未来に向かってさらに一歩踏み出します。今後とも変わらぬ支援と協力をお願いいたします。



明正小学校

体験をとおして 「考える力」 を身につけよう！

五月の中旬、さつまいもの苗植えをしました。前日までに、子どもたちは学校農園の草引きをし、教職員は耕耘機で畑おこしや畝づくりを汗を流しました。

合計百五十本の苗を植えました。「どうしたらうまく根づくだろうか？」「たくさん収穫するには・・・」などと考えながら一生懸命植えています。

す。さてさて、秋にはどれだけのおいしいものがとれるのでしょうか。収穫祭が待ち遠しいですね。



精華小学校

「かがやきみつけ」の 取組み

三年前から玄関のポケットポストに、友達「かがやき」いいところ」を見つけて子ども達が届けています。「〇〇君はいつも遊ぶとき元気モリモリだね。私も〇〇君のようになりたいな。」など。互いのよいところを見つけ合うことにより、自尊感情の育成や他者理解を図っています。カードを手に取り読む子ども達に笑



なかじ医院上夜久野診療所

中路正明

〒629-1321 京都府福知山市夜久野町直見6267-1

電話 (0773)38-1017番 FAX (0773)38-1369番

顔が生まれ、玄関スペースは、優しき、思いやりかがやく場となります。子ども達の笑顔かがやく学校づくりをこれからも進めていきます。

育英小学校

一人一人 みんな輝こう！

育英小学校の全校児童五十一名は、みんな仲良く協力し合って何事にも一生懸命取り組んでいます。本年度の児童会目標は、「かがやけ 育英☆スター」です。一人一人が様々な場においてしっかりと輝くように頑張っています。との願いが込められています。特に児童会が運営する「育英タイム」では、「めざせピカピカの歯」「くつばこバッチリ大作戦」など、委員会活動として全校で取り組んでいます。また、学年毎に工夫して音楽や劇などの表現活動もしています。



賛助会員募集

各事業主様へのお願い

夜久野町連合自治会では賛助会員の募集をしております。

この賛助会員は、夜久野町連合自治会の趣旨をご理解賜り、ともに夜久野地域の発展に寄与していただくとするものであります。ご賛同いただきご加入を希望されますかたは、左記までご連絡ください。

なお、ご加入いただきましたら、順次、「夜久野自治会だより」に貴事業所の広告を掲載させていただきます。

夜久野町連合自治会

会長 森山 龍彦

電話 三八〇〇六八

「夜久野自治会だより」 原稿募集！

左記要領により次号からの原稿募集を行いますので、ふるってご応募賜りますよう、よろしくお願いいたします。

記

1 募集内容

※写真行事や風景地域のイベント等

※文章(地元の話題古くから伝わる行事や風習・心温まるエピソード・新しく福知山市となつて思うこと・その他何でもご自由)

2 締め切り

締め切りはありません、いつでも左記あてにご提出ください

3 提出先

夜久野自治会長 森山龍彦

電話 三八〇〇六八

今年度、夜久野町連合自治会では、住民の方から広く意見・要望等を取り入れ、事業運営に反映させていくためモニターさんを委嘱しました。

平成19年度 夜久野町連合自治会 モニターさん紹介

地区	氏名(自治会)
上地区	足立省三(副谷)
地区	安橋君子(今西)
地区	夜久早百合(氷坂)
中地区	白髭順(小倉)
地区	足立修(大油子)
下地区	大江一弘(今西中)
地区	塚本鈴子(桑村)
地区	衣川浩司(奥)

ふるさと基金

まごころ銀行

まごころ銀行

篤志ありがとうございます。

★平成十九年三月

亡母供養 足立 照夫様(副谷)

亡父供養 中島 菊枝様(駅前)

亡父供養 衣川 恒夫様(今西中)

★平成十九年四月

亡父供養 衣川 裕次様(奥)

亡夫供養 土井いずみ様(小倉)

★平成十九年五月

亡妻供養 丸山 博様(宮垣)

亡母供養 足立 則政様(副谷)

★平成十九年六月

亡祖母供養 小林 卓也様(羽白)

亡父供養 荻野 芳久二様(下千原)

亡夫供養 加藤 操子様(下千原)

★平成十九年七月

亡友人供養 有澤 政義様(現世)

編集委員

編集委員長 西谷 久男
編集委員 森山 龍彦
大谷 中安 日瀬 山下 田山
本口 田達 賢 真 龍
夏清 武 澄彦
代成 紀 治 忍 彦

編集後記

合併後の夜久野の町づくりの中核となる自治会の組織づくりは十八年度の自治会長会の懸命な取り組みで、無事テイクオフ(離陸)。本年度は森山新会長以下全自治会・地域住民が絆を強め、「夜久野はひとつ」となつてさらなる発展が大いに期待される所です。

自治会だよりも新しく設けられたモニターさんのご意見やご提言をいただきながら、魅力ある紙面になるべく新編集委員のチームワークとフットワークの良さを生かした編集活動に努めて参ります。ご意見や感想どしどしお寄せ頂き、皆さんと共に歩む「たより」となることを願っています。

夜久野町の人口は 平成19年6月末現在

★人口 4,611人 (-87人)
(男) 2,165人 (-57人)
(女) 2,446人 (-30人)
★世帯数 1,699戸 (-3)
()内は昨年同期